

## 第 21 回 山梨エコユースフォーラム (第 40 号)

私たち山梨エコユースフォーラム(通称エコユース)は、メンバー60名で構成される、環境啓発の団体です。環境への垣根を低くし、地域の子どもからお年寄りまで興味を持ってもらえるように、環境+αの活動を常に模索しています。αの種類はどんどん増え、多様性のある啓発を可能にしています。では、私たちの取り組みをいくつか紹介します。

### ■菜の花プロジェクト

小学校の環境教育として、子どもたちと一緒に菜の花を育て、命の大切さを実感してもらいながら、環境意識の向上を目指します。種うえから油しぼりまで年間を通して活動しています。

### ■着ぐるみ清掃プロジェクト

エコユースのマスコットの存在のマヨネーズ! この着ぐるみ姿で街中清掃しちゃいます!

地味、堅苦しい、まじめといったイメージを抱かれる環境活動に一味加え、面白くとつきやすくしようという取り組み。他のプロジェクトと共同で活動することもあり、エコユースの活動の幅を広げてくれています。

### ■エコ福祉プロジェクト

福祉施設利用者や地域住民をつなぐ架け橋として、エコを活用しよう! というプロジェクト。高齢者や障害者への理解を深めながら、地域福祉の推進を目指します。

### ■広がれ! 小瀬エコスタジアムプロジェクト

山梨を代表するサッカーチーム、ヴァンフォーレ甲府のホームスタジアムからエコを発信しようと始まったプロジェクトです。地元 NPO 法人や VF 甲府、地元企業、サポーター、学生の連携で構成されています。エコユースでは環境戦隊マヨレンジャーを結成! ごみの持ち帰り、分別を促すエコショーを実施。山梨をモデルに全国のスタジアムにこの取り組みが発展する可能性も秘めている活動です。

### ■サポート部

周りを変えるためには、自分たちも変わらなければならない! というメンバーの声から、食の面から自分たちの生活を見直そうと始めました。勉強会のほかにも、地産池消のメニューでごはん会もしています。会議中の差し入れはみんなのモチベーションアップにもつながっています。

その他にも商店街と共同でエコ夏祭りを開催したり、合宿や他団体との交流会をしたり…。本当にいろんな活動をしているのですね、とよく驚かれます。私たちの活動は一見、統一性の内容に思われがちですが、すべては「山梨をエコな町にしたい! 」という大きな目標へとつながっています。メンバーの思いが新たなプロジェクトを生み、それに伴って啓発対象も広がっていきます。エコユースは山梨という地域において、想いを実現させる場であり、学生と地域の方々の交わる場でもあります。これまでの活動の継続と、新たな取り組みを追求しながら、これからもエコユースは人と人、人とエコをつなぐ架け橋であり続けたいと思います!